



2011 年 11 月 28 日

各 位

会 社 名 本田技研工業株式会社
代 表 者 名 取締役社長 伊東 孝紳
(コード番号 7267 東証第一部)
問 合 せ 先 総務部総務課長 安田 史郎
(TEL. 03-3423-1111)

タイの洪水による影響に関するお知らせ（第8報 11月28日時点）

タイの洪水による現時点での影響を以下のとおりお知らせいたします。

1. 日本国内の状況

タイからの部品供給の制約により、鈴鹿製作所、埼玉製作所の四輪車生産拠点において、11月7日より生産調整を実施しておりましたが、部品供給に一定の目処が立ったことから、12月5日より通常レベルでの生産をおこないます。

1月以降の生産計画につきましては、部品供給の状況を見ながら判断いたします。

2. 北米地域の状況

米国、カナダの6つの四輪車生産拠点におきましても、同じくタイからの部品供給の制約により11月2日から生産調整を行っていましたが、部品供給に一定の目処が立ったことから、12月1日から通常レベルでの生産をおこないます。

1月以降の生産計画につきましては、部品供給の状況を見ながら判断いたします。

3. タイの状況

四輪車生産拠点のホンダオートモービル（タイランド）カンパニー・リミテッド（本社：タイ・アユタヤ、ロジャーナ工業団地）は、工場施設内の排水作業が完了し、本日より清掃など復旧作業を開始しました。生産再開の見通しについては、工場の被害状況の確認とともに、引き続き精査を行います。

4. 業績への影響について

今回の洪水が当社及び当社グループ会社に及ぼす損害の見込み額については、なお詳細を確認しております。当期業績への重大な影響が判明した場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上